



# 地域学校協働研修会【放課後子ども教室の部】

令和3年10月7日（木）、福島市吾妻学習センターにおいて県北域内の放課後子ども教室スタッフや放課後児童クラブ関係者、各市町村行政担当者計30名参加のもと標記の研修会を実施しました。

この研修会は、放課後子ども教室についての講話や演習、事例紹介等を通して、事業に携わる地域学校協働活動事業関係者、学校関係者等の資質向上を図ることを目的としています。

## 講話「気になる子どもの理解と対応について」

福島県学校教育相談員 **山本 和宏 氏**

「四無主義」「コミュニケーション能力の不足」など気になる子どもたちの傾向や、信頼関係の構築こそが効果的な対応であることについて分かりやすく講演していただきました。



## 演習「子どもとの関わり方について考えてみませんか」 ～ 子どもの気持ちに焦点を当てて ～

特定非営利活動法人ビーンズふくしま理事長 **若月 ちよ 氏**



子どもと接する中で大事なことや気になる行動への具体的な対応について説明をいただき、日々の関わりの中で共感や受容を大切にすることを旨とした「気持ちを『聴く』ワーク」の演習を行いました。

## 事例紹介「放課後子ども教室の取組について」

福島県教育庁県北教育事務所 社会教育主事 **黒子 学 氏**

教育事務所担当者より、昨年度訪問した放課後子ども教室における「学習活動」「スポーツ活動」「文化芸術活動」「地域住民との交流活動」や運営上参考となる事例について紹介しました。



### 参加者アンケートより

- 山本先生のお話、今子ども教室で悩んでいること、困っていることの解決方法がお聞きできたようで本当に参考になりました。また、若月先生のお話を聞くことで子どもの気持ちを理解する方法がつかめました。学んだ内容を教室にもち帰り、他のスタッフとも共有します。
- 今回の研修は大変分かりやすく日々の子ども教室に参考になるものでした。子どもたちとの接し方で疑問に思っていたことにヒントを得ることができました。次回も同じような内容で研修会をしてほしいと思います。
- 事例紹介は、他の施設の活動の様子がわかってよかったです。参考にできるものなど考えていきたいと思っています。

### 研修を終えて

昨年度の放課後子ども教室訪問の際に、研修会の内容に関して聞き取りを行いました。多く寄せられた意見は、「児童理解・対応」「他の教室の様子」について知りたいというものでした。今回の研修ではこれらの意見をもとに内容を構成しました。

今後も、訪問や研修会、放課後子ども教室だより等を通して、現場のスタッフが必要としている情報を提供していきたいと考えています。より詳しい研修会の様子について知りたい方は、県北教育事務所総務社会教育課 黒子学まで。

(電話 024-521-2814 E-mail アドレス kuroko\_manabu\_01@pref.fukushima.lg.jp)